

農業と食を通じた`元気、づくり

組合員とJAのコミュニティ誌わい!わい!ひまわり vol.413

Wai!Wai! Himawari

特集 第11次中期総合計画



9

SEPTEMBER
2024



 JAひまわり



専務理事
伴野 雅章



実りの秋に思うこと

組合員の皆様には、お盆も過ぎた折、暑い日が続く中いかがお過ごしでしょうか。体調には十分気を付けて頂きますようお願いいたします。

さて、皆さん、きちんと食事を摂っていますか？
時間が無いとか、お腹が空いていないなどの理由で、食事を摂らずに済ませてしまうとか、慌てて噛まずに飲み込んで済ませてしまうことはありませんか？特に、『朝食を摂る』ことは、1日のスタートにおいてとても重要です。

朝食を摂らない人が増えているという現状があるようで、ある調査によると、朝食を「食べない」、または、食事の時間が「5分以下」と答えた人が年々増えるなど、全体的に食事に掛ける時間は短縮傾向だとこの報告を目にしました。

忙しい日々のなかではありますが、食事の時間をゆっくりとすることは、職場や家庭においてコミュニケーションが図られ、リラックス効果を生む貴重な時間となります。食べ物をよく噛み、味わうことで本来のおいしさを実感することができ、また、血液の循環が良くなるとか、脳の働きが良くなるなど、身体に様々な効果が期待できると言われています。

食料安全保障が議論されるいま、安全で安心な食とはどのようなものか、将来にわたって良質な食料を確保するためには今何をすべきか、わたしたち一人ひとりが真剣に考える必要があります。

コロナ禍によって、人との会話が重要だという認識が高まった昨今、食事の時間を大切にすることは、私たちの健康と幸福に結びつく大切なことです。

実りの秋を迎え、改めて地元の食の恵みに感謝です！

- 2 なかま
- 2 ひまわりキッズ
- 3 特集 第11次中期総合計画
- 6 ひまわりダイジェスト
- 8 農 -Farmers-
- 9 部会とともに
- 10 げんきの源
- 11 暮らしサプリぷらす
- 12 園 -Gardening-
- 13 家庭菜園
- 14 SDGsな女性部
- 15 To the future -未来へ-
- 16 ひまわり掲示板
- 17 MEMBER'S VOICE
- 18 地域農業応援店のWA!
- 19 理事会報告
- 20 お出かけまりくん



今月のひまわりキッズ HIMAWARI KIDS

桑原 ^{ふうた} 楓太くん(3歳)
^{かんた} 寛太くん(1歳)

桑原壮司さんと育美さんのお子さん 美園

Q.好きな食べ物は何ですか？

- 楓太くん：メロン・スイカなどのフルーツ
- 寛太くん：メロン・バナナ・ご飯

Q.好きな遊びは何ですか？

- 楓太くん：プラレール・しまじろう 寛太くん：トミカ

Q.ご両親からのメッセージ

- 仲良く元気に過ごしてね。



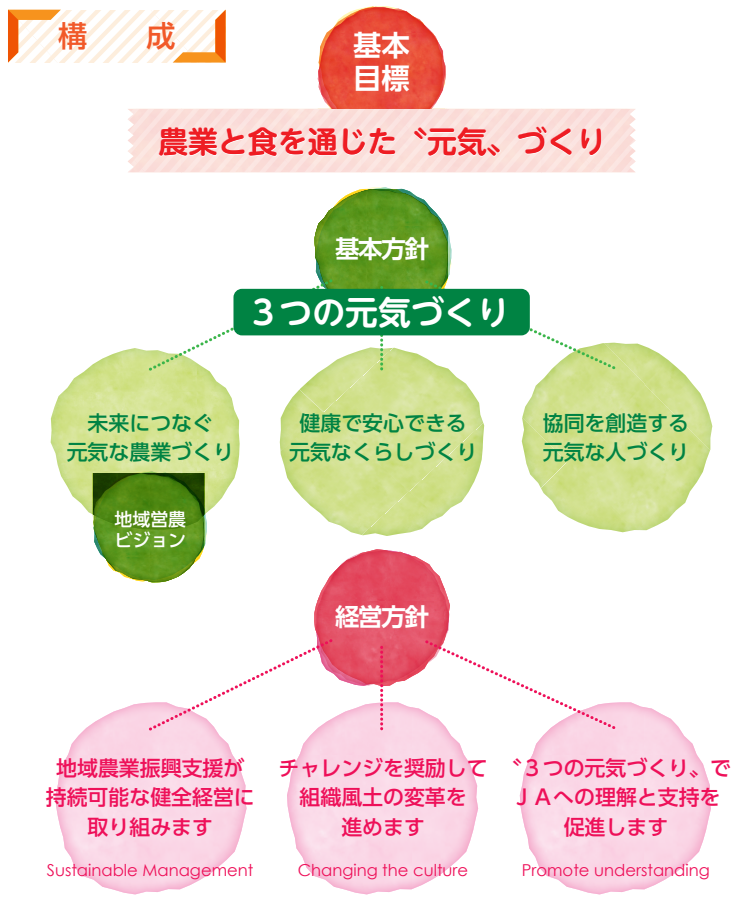
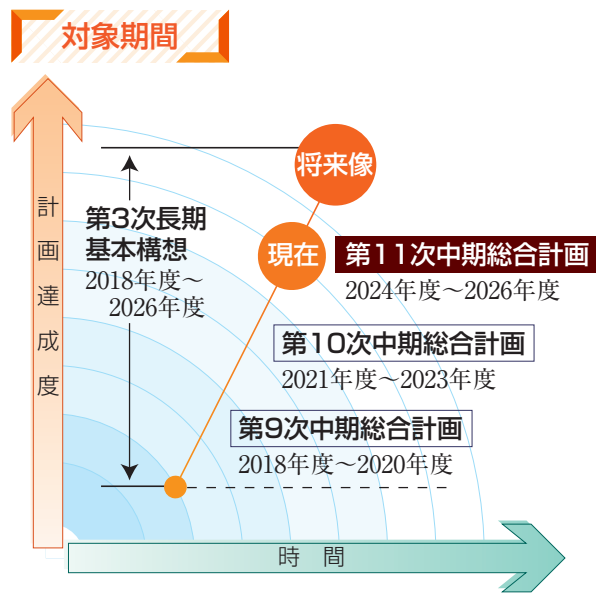
6月26日に行われた第76回通常総代会にて、第11次中期総合計画の設定について承認されました。

当JAは平成30年に策定した第3次長期基本構想を基軸とし、3か年ごとの中期総合計画を設定し、事業に取り組んでいます。令和6年度は第11次中期総合計

画の初年度にあたり、令和6年から令和8年までの事業目標を掲げ、基本目標である「農業と食を通じた『元気、づくり』」を実践していきます。今回の特集では第11次中期総合計画で掲げる当JAの目標と取り組みをご紹介します。

特集 第11次中期総合計画

第3次長期基本構想



ホームページから冊子をご覧ください

第3次長期基本構想
第11次中期総合計画
農業と食を通じた『元気、づくり』
JAUワタリ

第11次中期総合計画

第11次中期総合計画はこれからの3年間の、道しるべとなるものです。地域農業振興支援では、地域営農ビジョン（2023～2026年度）に基づく、担い手育成支援、持続可能な農業生産に向けたコストの低減などを目標としています。

また、地域の活性化に向けて様々なイベントの開催、情報発信に努めるとともに、組合員をはじめ地域にとってなくてはならないJAであり続けるため、自己改革にも引き続き取り組んでまいります。

基本方針

未来につなぐ元気な農業づくり 地域営農ビジョン

1. 多様化する農業形態に対応した担い手の育成・支援を強化します

- 生産部会等組織基盤の維持に向けた新規就農者の確保・育成支援
- 園芸施設流動化を通じた産地基盤の維持
- 農業者の労力軽減及び労働力確保の支援
- 産地維持に向けた行政との連携強化
- 産直出荷拡大に向けた小規模農家への支援強化
- 新規栽培品目を通じた新たな産地づくり
- 水稲オペレーターの育成支援
- 就農及び規模拡大に向けたリース方式等園芸施設整備
- 担い手の多様な資金ニーズへの対応
- 新集出荷施設整備に連動した生産者組織の再編成
- SNS等デジタルツールの活用による情報発信



当JAでは就農インターン制度の利用や生産部会への加入を通じて、新規就農者のサポートを行っています

2. 実需者ニーズへの的確な対応と多様な流通形態により販売の安定性を確保します

- 安定価格の形成に向けた契約・予約相対取引の維持・拡大
- 販売先への出荷情報発信の早期化
- 運送業の労働規制強化の対応
- 営農関連施設の広域利用に関する研究



総合集出荷センターの機能を活かし有利販売につなげます

3. 新たな技術・資材の導入を促進して生産性と品質の向上に取り組みます

- 新たな技術導入支援を通じた出荷量の増加及び品質向上
- 環境負荷の低減に向けた「みどりの食料システム戦略」への対応
- 持続可能な農業生産に向けたコストの低減
- 生産購買拠点集約に伴う利便性の確保
- 農機修理・整備体制の構築



予約購買利用の向上などにより安定的かつ安価な資材等の提供に努めます

4. 消費者と一体となって地産地消の拡大に取り組みます

- 産直店舗を軸とした地産地消の拡大

基本方針

健康で安心できる元気な暮らしづくり

1. 安全で安心な食の提供を通じて健康的な暮らしを支援します

- 食への安全安心の取組みの強化

2. 多彩な事業活動を活かして安心できる暮らしの支援・相談対応を強化します

- 利用者ニーズを捉えた葬祭事業の展開
- 安心して利用できる介護福祉事業の展開
- 訪問活動やイベントを通じたLPガス利用の確保
- 訪問活動及び相談機能強化による土地仲介・分譲業務の展開
- 年金受給開始世代のニーズを捉えた新たな年金友の会サービスの展開
- 訪問活動を起点としたNISA制度活用等による資産形成提案
- 住宅購入見込み者ニーズを捉えた情報提供、PRの実施
- 利用者の顕在化した問題の解決を目指した3Q訪問活動の実践
- 自動車共済の普及拡大を通じた地域社会の安心づくり



ファイナンシャルアドバイザー（FA）センターを設置し、資産形成・運用をサポートします

3. 地域の多様な人たちの生きがいとコミュニティづくりを進めます

- 支店活動を通じた若年層との接点づくり



地域の組合員や女性部員と連携したイベント等を開催します

基本方針

協同を創造する元気な人づくり

1. 地域農業振興と協同活動の実践的リーダーを育成・支援します

- 将来のJA運営を担う若手農業者育成の支援
- 女性組織の維持・活性化に向けた態勢づくり
- 組織基盤強化に向けた新規組合員の加入促進

2. 食農活動を通じて「地域農業の応援団」づくりを進めます

- 地域住民を対象とした地域農業とJAへの理解促進



女性が活躍する組織活動を目指します

農業・JAを取り巻く環境は厳しさを増す中、第11次中期総合計画の計画達成に向けて組合員の声を反映した不断の自己改革に取り組み、農家所得向上、農業生産の拡大につなげるとともに、組合員・利用者の満足度向上を図ってまいります。

経営方針

地域農業振興支援が持続可能な健全経営に取り組みます

- 持続可能な経営基盤の確立・強化を見据えた施設整備ならびに外部連携
- 組合員・利用者ニーズを据えた新たな事業の創出
- 内部統制の有効性確保に向けた内部監査機能の強化
- 組織の安定継続のためのリスクモニタリング

経営方針

チャレンジを奨励して組織風土の変革を進めます

- 働きやすさと働きがいのある組織づくり
- 組織を活性化させる
人材の獲得に向けた態勢整備
- デジタル社会への対応を目指した組織づくり

経営方針

“3つの元気づくり”でJAへの理解と支持を促進します

- 組合員との話し合いの場づくりと情報共有
- 地域の状況を踏まえた総代・役員等の定数および選出方法の見直し
- 広報活動や宣伝広告を通じたJAファンづくり

6/21

豊川市とセブンイレブンジャパンが地方創生に関する包括協定を締結 とよかわ大葉を使用した 商品を発売

豊川市とセブンイレブンジャパンは、地方創生に関する包括協定を締結しました。取り組みの一つである農業及び観光の振興に関する事業として豊川市産の「とよかわ大葉」を使用した「混ぜ飯おむすびさば大葉」と「大葉と食べる茄子の揚げ浸し」を6月25日より東海3県のセブンイレブン各店舗で販売しました（期間限定）。

この事業では引き続き、豊川市農産物を使用した新商品開発の相互協議を継続する予定です。



▲締結式で新商品の発表をする関係者ら



▲収穫後にスイートコーンの茎を折る参加者

7/6

わい！わい！農園 第3回を開催 スイートコーンの収穫を体験

組織活性課は、食農体験講座「わい！わい！農園」の第3回を開催し、参加者が4月に種まきをしたスイートコーンの収穫を行いました。参加者はスイートコーンのもぎ取りに苦戦しながらも楽しみました。また、収穫後には茹でられたスイートコーンの試食があり、新鮮なスイートコーンの甘さに舌鼓を打ちました。

7/16

いちご部会が令和5年度通常総会と 出荷反省会を開催 優良栽培者を表彰

いちご部会は総合集出荷センターにて令和5年度通常総会と出荷反省会を開催しました。通常総会では提出された全ての議案が可決承認され、通常総会終了後には令和5年度の優良栽培者の表彰式が行われました。いちご部会では毎年、栽培品種ごと、全体、新規栽培者の5つの項目の10アールあたりの出荷数量最上位者を優良栽培者として表彰しています。



▲左から受賞された鳥山隆夫さん（とちおとめ）、荒木義久さん（ゆめのか・全体）、鈴木翔太さん（やよいひめ・新規栽培者）

7/17

地域営農ビジョン促進協議会 令和5年度の報告と 今後の計画を共有

総合集出荷センターにて令和6年度最初の地域営農ビジョン促進協議会が開かれました。当JAでは地域営農ビジョン〈2023～2026年度〉に基づき、10品目の部会長・組織代表者と役職員が定期的な進捗・検証を行い、所属部会員相互の共有を図る取り組みを行っています。今回は令和5年度の具体的な取り組みについてと今後の計画についての発表があり、内容についての質疑応答が行われました。



▲進捗を報告する参加者



▲出荷されるアールスメロンと等級を確認する職員

7/18

アールスメロン出荷最盛期 お中元や お盆の贈答品として人気

アールスメロン出荷者組織協議会はアールスメロンの出荷最盛期を迎えました。当JAのアールスメロンは通年出荷されていますが、7月中旬から8月上旬にかけての贈答用が最も引き合いがあります。7月11日からは総合集出荷センターでの出荷が始まり、生産者が次々とアールスメロンを持ち込む様子が見られました。当JAのアールスメロンは栽培の歴史が古く、丁寧な栽培と高品質な仕上がりで市場からも高い評価を受けています。

7/27

生活部「くらしの元気まつり」を開催 来場者で賑わう

生活部はグリーンセンター豊川に併設するわい！わい！ホールで「くらしの元気まつり」を開催しました。介護福祉課、葬祭課、燃料課、資産管理課の各課の展示販売を中心としたブースが並び、午前9時のオープン時から来場者で賑わいを見せました。会場の外では牛乳の試飲やフランクフルトの販売も行われ、こちらも好評でした。



▲来場者で賑わう会場

袋かけされたナシです。ナシはカラスやハクビシンなどの鳥獣被害にも遭いやすく、テグスなどで対策しています。



農畜産物を
生産・出荷している方を
ご紹介します

vol.21

なし部会所属 仲柴 喜弘さん

甘く、みずみずしく、
おいしい梨を食べてもらいたい

一つずつに袋かけ

祖父、父からナシの栽培を引き継いだ喜弘さんは、現在40アールの面積で9品種のナシを栽培しています。ナシは品種ごとに出荷時期が異なります。喜弘さんが栽培する品種「あけみず」は7月下旬から出荷が始まり、10月の「新高」^{じなか}の出荷までリレー形式の出荷が続

きます。ナシは全て有袋栽培と呼ばれる方法で栽培されます。有袋

栽培とは、収穫の40日前頃から袋かけの作業を行う栽培方法です。袋の素材や大きさもナシの品種に合わせて異なります。袋かけには、防虫・防菌効果や収穫まで肌を傷つけないといった効果があります。喜弘さんは「新高」という品種だけでも約1万4000個の実に一つ

収穫量の見通しが
立てられる

喜弘さんは「ナシは栽培期間中にどのくらい収穫できるかなど見通しが立てられることが良い」と話します。これは、土壌検査を毎年行い、土壌を管理し、枝の剪定や交配、摘果、袋かけ、翌年の花芽の準備という工程を丁寧に行っているからこそと言えます。

ずつ手作業で袋かけをしていきます。「きれいなナシは食べる人に安全安心と思ってもらえる」と話します。

3年ほど前から、収穫時期の調整として、「瑞月」^{すいげつ}の栽培を始めました。瑞月は大きさや着色基準などを満たすと「あいまずき」という愛知県が認定するブランド梨として出荷ができます。「あいまずき」は栽培が難しいとされていますが、甘味が際立ち果汁たっぷりでシャリとした食感が特徴です。喜弘さんは「あいまずき」の安定的な出荷に取り組んでいます。そんな喜弘さんは「夏の暑い時期のナシはみずみずしくておいしくて元気になるので、たくさん食べてほしい」と話してくれました。



JAHIMAWARI

仲柴さんが所属している なし部会

部会員数 17名 販売金額 4千万円
栽培面積 6ha

なし部会は安全安心にこだわり、エコファーマー認証を部会で取得。化学肥料を減らし、有機肥料を中心とした栽培を行い、環境にも配慮しています。

部会とともに

青果課 なし部会担当 宮崎 慎也さん

お互いの印象は？

仲柴さん：真面目な人という印象です。

宮崎さん：果樹畑もすごくきれいに管理されていて丁寧でしっかりされている印象です。

あなたにとってどんな存在ですか？

仲柴さん：栽培に関して勉強し部会の生産者に適切に指導してくれる存在です。

宮崎さん：これまで長い間栽培をされているので、相談相手のような存在です。頼りにさせていただいています。



相手の方にメッセージをどうぞ

仲柴さん：これからもより一層頑張ってください。

宮崎さん：今年で部会の役員の任期が終わりますが、今後も相談させてください。

材 料 (4人分)

ビーフン	200g
豚肉 (薄切り)	150g
干しいたけ (戻したもの)	大2枚
ニンジン	30g
キャベツ	150g
サヤエンドウ	8枚
ショウガ (みじん切り)	大さじ1
ニンニク (みじん切り)	小さじ1
ネギ (みじん切り)	1/2本分
ラード	大さじ2
A スープ	200ml
しょうゆ	大さじ3
酒	大さじ1
塩・砂糖	各小さじ1/2
こしょう	少々
ごま油	小さじ2

作り方

- ①ビーフンは熱湯で3分ゆで、水洗いして食べやすい長さに切る。
- ②豚肉は1cm幅、干しいたけは細切り、ニンジン、キャベツは1cm幅に切る。
- ③サヤエンドウは筋を取り、熱湯で塩ゆでして斜め半分に切っておく。
- ④フライパンを熱してラード、ショウガ、ニンニク、ネギを入れ、香りが出たら、②とビーフンを加えて炒めてAを入れ、味をなじませる。
- ⑤③を散らし、皿に盛る。



焼きビーフン



特有の香りと辛みを持つ香辛料

旬の食材!
ショウガ

世界中で利用されている香辛料のひとつであるショウガは肥大した地下茎部分を食用とします。初夏から出回る「新ショウガ」は茎の付け根部分が赤色で、柔らかく辛みが少ないので酢漬けなどで食べられます。貯蔵され、固く、茶色になったショウガは辛みが強く、すりおろしや干切りにして食べられることが多い食材です。

ショウガ特有の辛みと香りは、ジンゲロールやショウガオールという成分によるもので、食材の生臭さを消す消臭作用や抗菌・殺菌作用があります。ショウガを料理に使うことで、消化促進や血行促

進につながり、体を温める効果もあります。体が冷えるときにしょうが湯を飲むのはこのためです。いっしょにハチミツを入れると飲みやすくなります。



炒め物やスープ、ケーキやジュースなど幅広く使われるショウガは和食にもなじみがあります。そうめんの薬味や豚肉のしょうが焼き、煮魚など家庭料理でもよく使われます。新鮮な生ショウガはとても香りが良いのでおすすめです。

当J Aのグリーンセンターや産直ひろばにも地元の農家が栽培した新ショウガやショウガが出荷されます。料理に欠かせない食材の一つであるショウガをぜひお試しください。



健康や経済、先進技術などなど… 暮らしに役立つ知識をピックアップ

暮らしサプリ 暮らし

supplement of a living plus

秋の伝統行事「お月見」

秋の訪れを感じさせる風物詩として、日本には「お月見」という伝統行事があります。この行事は、澄んだ秋の夜空に浮かぶ月を眺め、その美しさを楽しむものです。特に旧暦の8月15日に行われる「十五夜」が有名で、これは「中秋の名月」とも呼ばれます。十五夜の月見は、古くから日本人に愛されてきた風習であり、詩歌や絵画の題材としても頻繁に登場します。

お月見の際には、特定の供物を供える風習があります。代表的なものには月見団子やススキ、里芋などがあります。月見団子は丸い形をしており、月を象徴しています。ススキは稲の穂に見立てられ、豊作を祈願する意味が込められています。また、里芋などの秋の収穫物を供えることで、収穫に感謝し、さらなる豊穰を願う気持ちが表されます。

十五夜の他にも、旧暦9月13日の「十三夜」も重要な月見の行事です。十三夜には栗や豆を供え、「栗名月」や「豆名月」として親しまれています。十五夜と十三夜の両方を楽しむことが良いとされ、どちらか一方だけのお月見は「片見月」と呼ばれ、縁起が悪いとされています。

現代の日本でも、この伝統は根強く残っており、秋になると多くの人々が家族や友人とともにお月見を楽しみます。今年も9月17日が「十五夜」、10月15日が「十三夜」にあたります。なお、「十五夜」や「十三夜」は必ずしも満月というわけではありません。

自然の恵みと季節の移ろいを感じる事ができるお月見は大切な伝統文化です。静かな秋の夜、月の光に照らされながら過ごすひときは、日常の喧騒から解放され、心を穏やかにする特別な時間となるでしょう。

夏の訪れ

家族みんなのヒマワリ畑

ep. 21

山脇 絹子さん
本野町



en



家庭菜園やガーデニングを
楽しんでいる方をご紹介します

- Gardening -
ガーデニング

梅雨明けの日差しが強くなる頃、畑一面に咲くヒマワリ。およそ15年前に絹子さんと家族、友人が集まって2万粒のヒマワリの種を蒔いた畑です。もともとは家族でエリザベスマロンやキャベツなどの野菜を育てて出荷していましたが、出荷するほどの規模の栽培は年々難しくなってきました。どうしようか悩んだ時に、道すがら目にするヒマワリ畑を見て、「ヒマワリが咲いていたらいいだろうな」と思い、みんなで種を蒔いたそうです。すると種まきした1年目から鮮やかにヒマワリの花が咲きました。当初はこれで良い思い出となって終わる予定でした。

花が咲き終わり、頃合いを見て土に返すと、次の年からは自然に芽が出るようになりました。それから毎年、7月の中旬からお盆過ぎまでヒマワリの花が咲き誇ります。ヒマワリ畑の周囲を散歩する人や車を脇に止めて眺める人がいることもあり、雑草の手入れや花を寄せる作業を毎年行っています。いつからか絹子さんや家族もヒマワリが咲くことに愛着がわき、「ヒマワリ畑に行ってくるね」で通じるようになったそうです。そんな絹子さんは「ヒマワリは見る人を明るくする花だと思う。元気なうちは毎年ヒマワリが咲く畑を残したいな」と笑顔を見せてくれました。



プロが教える
ワンポイント
アドバイス!

家庭菜園

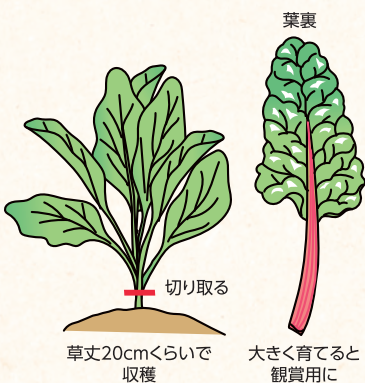
Home vegetable garden 園芸研究家 成松次郎

4 間引き・追肥

発芽後2、3回に分けて間引きます。初めは本葉が開く頃に、生長の遅れた株や密になっている所の株を抜き取ります。最後の間引きで本葉4、5枚の頃に株間15cm程度にします。このとき追肥として化成肥料は1平方m当たり30g程度を条間に施して根元に軽く土寄せします。

5 収穫

えぐみの少ない若取りを心がけ、春まきで種まき後40~50日、夏まきで30~40日、秋まきでは40~60日で、草丈が20cmくらいから収穫します(下図)。下葉からかき取って利用すると、長い間楽しめます。カラフルな品種を観賞用とするときは、葉の長さを40~50cmまで大きくすると良いでしょう。また、秋まきでは冬に向かうにつれ、葉が鮮やかに着色します。

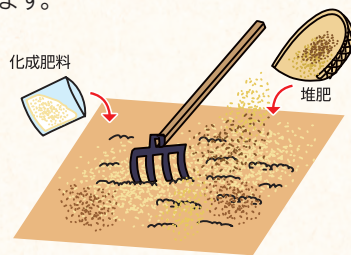


1 品種

「アイデアル」(サカタのタネ)、「ブライトライト」(タキイ種苗)は葉柄、葉脈が赤、白、黄色などに着色します。フダンソウと呼ばれる品種には、「ふだん草」「うまい菜」などがあります。

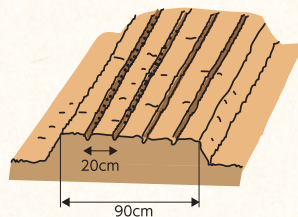
2 畑の準備

事前に1平方m当たり苦土石灰150gを予定の畑に散布して耕しておきます(下図)。その後、化成肥料200gと堆肥2kgを施し、床幅90cmの栽培床を作ります。



3 種まき

10~30度で発芽し、適温は25度程度です。じかまきでは条間20cm程度、株間5cm程度の間隔で1カ所に3、4粒を種まきします(下図)。1粒の種(種球)から2、3本発芽するので、厚まきしないよう気を付けましょう。種まき後は、不織布でべたがけをして、幼苗を保護すると良いでしょう。苗作りをする場合はセルトレーや小型ポットを使い、本葉5、6枚まで育て、栽培床に条間20cm程度、株間15cm程度に植え付けます。



「スイスチャード」 カラフルな葉は観賞用にも

スイスチャードは和名をフダンソウ(不断草)といい、ホウレンソウと同じアカザ科の野菜で、おひたし・あえ物・炒め物に利用します。生育適温は15~20度ですが、暑さ・寒さに強く、ホウレンソウの作りによく、夏に容易に栽培ができます。このよ

うに、フダンソウの名前は季節を問わず絶え間なく栽培できることに由来します。中間地では、春まきは4月に種まきし、5、6月に収穫し、夏まきは7月にまいて8月に収穫できます。秋まきは10月に種まきし、12月から下葉をかきながら収穫を始めます。

SDGsな女性部



女性部のできごとをお伝えします

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



12 つくる責任 つかう責任



美味しく使い切る!だし料理教室 交流を楽しみながら だしについて学ぶ

組織活性課は6月21日に「夏バテ予防・改善～暑い夏を乗り切ろう～」の料理教室を開催し、16人が参加しました。厚生連の管理栄養士が講師となり、夏野菜のガパオライス、豆乳トマトスープ、レモン寒天ゼリー、長芋とオクラの梅肉和えを作りました。

参加者からは「野菜がしっかり摂れて、色合いもよかった」「簡単で家にある調味料ばかりで作ることができるので我が家の定番にしたい」などと好評でした。



管理栄養士の話聞く参加者



夏にピッタリのメニュー

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



12 つくる責任 つかう責任



フレッシュマミー 手作り麺の魅力を感じる

わい！わい！活動の“フレッシュマミー”では7月23日に「手作り麺を使った料理」を実施しました。今回は御津町で「喫茶ともちゃん」を経営する福井知美氏を講師に招き、ニラ麺、玉ねぎ麺、醤油麺などの作り方を教わりました。参加者は思っていたよりも手作り麺が簡単にでき、同

時に麺の魅力を確認することができました。また、麺を使った料理にも挑戦し和気あいあいとした雰囲気の中、麺料理を堪能しました。

フレッシュマミーは料理教室などを中心に活動している子育て世代のグループです。ご興味のある方はぜひ一緒に活動してみませんか？



料理を楽しむメンバー



麺を使ったメニュー

〈フレッシュマミーについてのお問い合わせ先〉
組織活性課 ☎85・3195



営農購買課は、生産購買と農機購買を統括した部署で、肥料や農薬などの仕入れ先や仕入れ方法の選定、価格設定、業者への支払業務などを行っています。青果課や花き課、営農センター、農機センターなど様々な部署と関わる機会が多いことが特徴です。職員は4人が所属しており、それぞれに担当の業務

が割り振られています。担当だけに任すのではなく、お互いに業務の関わりが持てるよう朝のミーティングを行っています。急な商談や他部署からの依頼を受けられるよう課内での情報共有に努めています。

中村直行課長は「取引先への対応や職員とのやり取りの先に組合員・利用者がいるということを意識して業務に取り組んでいる。農家所得の向上の一助として生産コストの低減につながるよう努めていきたい」と話してくれました。

営農購買課

総合集出荷センター
豊川市三上町西河原100番地
☎85・1234



JAひまわりの部署・職員を紹介します

To the future 未来へ



ピックアップ職員

板倉 佳奈さん

Q.好きなことは何ですか？

睡眠をとること

Q.最近感動したことは何ですか？

同期が結婚したこと

目指す職員像

組合員から信頼される職員



藤崎 明恵さん

Q.好きなことは何ですか？

野球観戦

Q.最近感動したことは何ですか？

子どもの成長

目指す職員像

優しくて頼りになる職員



グリーンセンター・産直ひろば・Aコープ
イベント情報

グリーンセンター全店

▶8月31日(土)まで 宅配料金割引

贈答品やギフトなどの宅配代金を割引します。ぜひご利用ください。



グリーンセンター・産直ひろば・Aコープ
9月休業日のお知らせ

グリーンセンター豊川・一宮・音羽	無 休
産直ひろば御津	無 休
Aコープ小坂井店	無 休



愛知県立農業大学校よりお知らせ
令和7年度学生募集について

愛知県立農業大学校は、農業後継者や農業の担い手を育成する2年間の専修学校です。広大な施設で実践的な農業を学ぶことができます。Uターン就職希望者も歓迎します。

〈農学科〉定員100名

〈専攻〉鉢物・緑花木、切花、作物、果樹、露地野菜、施設野菜、酪農、養豚・養鶏

入試日程等の詳しい情報は、農大HPから入手できます。
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>

〈お問合せ先〉

愛知県立農業大学校教育部学務課 ☎0564・51・1602



そもそもJAって何？組合員とは？
JA組合員講座 受講生募集！（予告）

准組合員の皆様を対象にJAひまわりの取組みや農家の思いを知ってもらう体験型講座です。普段入ることが出来ない農業関連施設にもご案内します。今年度は平日コースと週末コースを計画しました。ぜひご参加ください。

〈対象〉JAひまわりの准組合員で過去に受講されていない方

〈募集人数〉24名(平日コース12名・週末コース12名。申し込み多数の場合は抽選)

〈開催日程〉令和6年10月～令和7年1月(月1回程度)

※詳細は店頭ポスター、次月10月号の折り込みチラシにてご確認ください。

〈参加費〉無料

〈お問合せ先〉総務課 ☎85・3171



わい!わい!ポイント制度
来店スロットイベントの実施について

グリーンセンターなどのポイント記録端末設置店にて、端末機にポイントカードをセットすると期間中1日1回、スロットゲームがスタート!1P~100Pが抽選で当たります。



ポイントカードをご持参のうえ、ご来店をお待ちしています。

〈期間〉8月1日(木)~8月31日(土)

〈端末機設置店舗〉グリーンセンター各店、産直ひろば御津、Aコープ小坂井店、本店、三蔵子支店、牛久保支店、睦美支店、八幡支店、一宮支店

〈お問合せ先〉経理電算課 ☎85・3171



ガソリンスタンドより
お知らせ

ポイント獲得キャンペーン

〈期間〉9月1日(日)~9月30日(月)の毎週水曜日
燃料油ポイント3倍デー・油外商品ポイント5倍デー

〈対象商品〉

- 燃料油：ガソリン・軽油・灯油
- 油外商品：洗車・タイヤ・オイル・バッテリー、その他

JA-SS Let's Go!Go!ドライブキャンペーン2024

〈期間〉8月31日(土)まで

期間中にSSでの給油・オイル交換・洗車・タイヤなどのお買い上げレシート合計(合算可)、応募コース2万円分または5千円分を1口として専用応募用紙(店頭にてお渡し)でアンケートにお答えの上、ご応募いただくと、抽選で10万円分のギフト券などが当たるキャンペーンを開催中です。ぜひご参加ください。(キャンペーン専用LINEアカウントからも応募できます。アカウントの登録が必要になります)

※詳しくは店頭チラシまたはSSスタッフまで。



『家の光』『地上』『ちゃぐりん』
年間購読【前納】の継続について

日頃は、「家の光図書」をご愛読頂きありがとうございます。年間購読契約を頂いている方につきましては、2024年11月号をもちまして購読期間が満了となります。お客様よりお申出がない場合は、自動継続扱いとさせていただきます。購読を中止する場合は、「家の光図書購読【新規・解約・変更】申込書」の提出が必要となりますので、9月10日(火)までにお近くのJAひまわり各支店窓口にてお手続き頂きますようお願い申し上げます。

なお、お電話によるご購読中止の受付は出来かねますのでご了承ください。また、新規年間購読につきましても受付けています。

〈お問合せ先〉組織活性化課 ☎85・3195

各種相談のご案内

相続税試算土地活用相談会

9月17日(火) 13:00~16:00
不動産相談センター(牛久保支店内)
☎89・6211

税務相談会

9月25日(水) 14:00~17:00(1日3組・1組50分間)
本店 組織活性課 ☎85・3195
一宮支店 ☎93・3535
御津支店 ☎76・2131
小坂井支店 ☎78・3141

遺言・相続相談会 (受付開始8月21日9:00~)

9月20日(金) 13:00~17:00(1日4組・1組50分間)
本店 組織活性課
☎85・3195

土曜共済相談会

8月24日(土) 9:00~16:00
9月7日(土) 本店 共済課 ☎85・3590
9月28日(土)

土曜・日曜ローン相談会

毎週土曜・日曜日 9:00~17:00
ローンセンター
☎56・7770

介護相談会

9月10日(火) 9:00~11:30
介護認定を受けていない方が対象です。 介護福祉センター
☎83・8580

葬儀相談

やすらぎ会館三蔵子 葬祭課 ☎85・0900
相談受付10:00~15:00

土地相談

不動産相談センター ☎89・6211

LPガス相談

燃料課 ☎89・5558

▲各種相談は随時受付しています。
事前にお電話いただくと受付がスムーズです。



営農部よりお知らせ 不要農業用資材の有料回収について

不要農業用資材の有料回収を下記の日程で行います。回収にあたっては事前の申し込みが必要となります。

申込用紙は、中部、西部農機センター、総合集出荷センター、各営農センター購買窓口、各事業所に設置します。

〈回収場所・日時〉

回収場所	回収日時	回収物の種類
①とまと集出荷センター (三上町雨谷口34)	10月22日(火) 9:00~11:00	廃ビニール 廃ポリ
	10月22日(火) 13:00~15:00	廃プラ
②東部営農センター (大木町鎌水321-2)	10月29日(火) 9:00~11:00	廃ビニール 廃ポリ
	11月12日(火) 9:00~11:00	廃プラ

※詳細は「農業用使用済プラスチック類の回収について」資料をご確認ください。

※回収当日は認印をご持参ください。

〈事前説明会〉

- ①とまと集出荷センターでの回収について
日時:10月11日(金)18:00~
場所:中部営農センター2階大研修室(三谷原町北浦68-1)
- ②東部営農センターでの回収について
日時:10月18日(金)18:00~
場所:一宮支店3階大会議室(大木町鎌水321-2)

〈今後の回収予定〉

地区	日程	回収場所
西部地区	12月10日(火)	御津ライスセンター

※今後の案内は、ひまわり掲示板にて順次掲載します。

〈お問合せ先〉

中部農機センター ☎85・2555
西部農機センター ☎76・2200



農機センター 9月休業日のお知らせ

中部農機センター ☎85・2555	無休
西部農機センター ☎76・2200	無休

MEMBER'S VOICE

お便り紹介



貴重なご意見・ご要望をありがとうございます

皆様のご要望に応えられるよう、より一層努めてまいります

▼毎年8月に行われるグリーンセンターのスポットを子どもが喜んでやっています。(40代 赤坂町)

▼特集で事業活動が掲載されており、今後も応援したいと思えます。(60代 平井町)

▼娘が離乳食を食べているのでも新鮮な野菜などを有効活用させてもらっています。(30代 一宮町)

▼JAが様々な活動を行っていますとがわかりました。これからもJAひまわりの発展を願っています。(30代 市田町)

▼いちじく大好きです。いちじく部会のみなさん、ありがとうございます。これからも頑張ってください。(60代 御油町)

▼孫が果物大好きなので直売所で良く買わせてもらっています。新鮮がいいです。(70代 金屋町)

JAに対するご意見・ご要望を！多くの組合員・利用者の皆様からのご意見・ご提案をお待ちしています。なお、次ページの専用はがき以外(官製はがき、封書)での投稿も受け付けています(その場合の郵送料は応募者負担です)。

グリーンセンターや産直ひろばで販売する農産物を使用する「地域農業応援店」を紹介します

〈地域農業応援店〉

カフェ
CAFE MOOD TOYOKAWA
カフェムードトヨカワ

豊川市桜ヶ丘町70-1

☎74-2185

【営業時間】

月～金 11:00～17:00
(16:00L.O)

土・日 11:00～18:00
(17:00L.O)

【定休日】なし



パンケーキセット (ほうじ茶クリーム&抹茶アイス)

パンケーキとスープ、アフタードリンクがセットになったパンケーキセットが人気です。ほうじ茶クリームの苦みとパンケーキの相性が抜群で、付け合わせの抹茶アイスの組み合わせもバランス良くお楽しみいただけます。これまで、定休日を設けていましたが、現在は毎日営業しています。ぜひ、お立ち寄りください。



オーナー
杉浦知晃さん

地元産のタマゴを使ったパンケーキは店の看板商品です。出来るだけシンプルな食材を使うことでカロリーも抑えています。地元産のタマゴは新鮮で黄身も大きく、色合いやふっくら感を出すには欠かせません。また、地元の新鮮野菜を使うことで、豊川の良さを伝えたいと思っています。

「地域農業応援店」随時募集中 詳しくは企画課までお問い合わせください。☎85-3171

事業データ

販売品販売高	23億9,531万円
購買品供給高	14億8,068万円
貯金・定期積金	3,345億4,826万円
貸出金	662億5,183万円
長期共済保有高	6,085億 653万円
年金共済保有高	75億8,850万円
組合員	正組員 7,016人 准組員 28,932人
	令和6年6月30日現在

理事会決議事項

■とき 令和6年7月30日(火)

■決議事項

- 定款第55条第1項第19号に基づく説明書類(ディスクロージャー誌)について
- 遊休資産(一宮町錦)の処分について
- 遊休資産(旧産直ひろば中部)の処分方針について
- 新資材センターの改修工事業者について
- 職員給与規程の一部改定について
- 当組合理事との貸出取引(当座貸越)の契約更新について

以上議案は承認されました。



車で事故を起こしてしまったときは

共済課 ☎85・3175(直通)

8:30~17:00(土日及び祝日以外)

夜間・休日の場合は ☎0120・258931

(365日24時間対応)



キャッシュカード・ローンカードを紛失・盗難されたときは

金融課 ☎85・3173 または 各支店窓口

9:00~17:00(土日及び祝日以外)

JAの安心コール ☎0120・089286

(365日24時間対応)



プロパンガス・ガス器具のご用命は

燃料課 ☎89・5558(365日24時間対応)



会館葬など各種葬儀のご相談は

葬祭課 ☎85・0900(365日24時間対応)

日曜日は無料相談日(要予約)



アパート物件情報・不動産売買のご用命は

資産管理課 ☎89・6211

Wai!Wai! Himawari 2024.9月号

- 今回の特集に対するご意見をご記入下さい。

- JAひまわりに対するご意見・ご要望などをお書き下さい。

グレー線部とのりで貼り合わせて下さい

住所		
〒 ー ー		
豊川市		
お名前	年齢	組合員区分
		○を付けて下さい
	歳	正組員 ・ 准組員
電話番号		
() ー ー		

ご協力ありがとうございました

✂
キリトリ

✂
線に沿って折り曲げてください

のり

個人情報保護のため、キリトリ線に沿って切り取りのり付けしてご投函下さい。

皆様から寄せられたご意見等は、毎月の定例会議などにおいて共有化を図り、迅速な対応や改善を心掛け、事業運営や組織活動に反映できるよう努めて参ります。

また、投稿用はがきにより取得した個人情報については、商品発送、ご意見等における対応以外の目的には使用致しません。

✂
キリトリ

豊川市周辺のお出かけスポットをまりくんが毎月ご紹介します

お出かけまりくん



今月のお出かけ先

四丁目大木帯川公園

よんちょうめおおきおびかわこうえん
豊川市大木新町通四丁目124番地

令和6年4月に大木町に新しく整備された公園に行ってきたよ。ロボット型の大きなすべり台があっておもしろい公園だったよ！看板もカラフルでかわかった！



ロボット型の遊具は子どもたちのリクエストなんぼだよ！

秋を見つけに行こうかな！

Wai!Wai! Himawari

組合員とJAのコミュニティ誌 わい！わい！ひまわり
2024 SEPTEMBER VOL.413 9
発行日：2024年8月20日
発行者：ひまわり農業協同組合 総合企画部 企画課
〒442-8517 豊川市諏訪1丁目1番地 TEL 0533(85)3171

広報誌はホームページでも見られます
JAひまわりホームページ
<https://ja-himawari.com/>



グリーンセンター・産直ひろば
Instagram



✂ キリトリ
POSTCARD

料金受取人払郵便

豊川局承認

5042

差出有効期間
2025年
10月31日まで

4 4 2 8 7 9 0

豊川市諏訪1丁目1番地
ひまわり農業協同組合 総合企画部 企画課
「Wai!Wai! Himawari 9月号」係

PRESENT

JAひまわり産
「ナシ」1ケースを
抽選で5名様へ
プレゼント!!



〈応募方法〉

裏面に住所・氏名・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。また、JAひまわりに対するご意見、ご要望などもお待ちしております。なお、当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

〈応募締切〉 2024年8月31日迄

※写真はイメージです

※山折りして記入いただいた個人情報をお隠し下さい。

本誌は、JAひまわりの組合員向け広報誌(月刊)です。農業者以外の方でもJAの組合員になることができます。組合員への加入等については、当JAの本支店窓口にお問合せください。

✂ キリトリ